

平成 27 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	宮下コミュニティ会館	所管課	男女共生・生きがい推進課
所在地	岐阜市柳津町下佐波四丁目37番地		
指定管理者名	宮下コミュニティ会館管理運営委員会		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日		
選定方法	☐ 公募 ☒ 非公募		
料金制	☐ 使用料 ☐ 利用料金 ☒ 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	925,714円		
施設の設置目的	地域住民の連帯意識を高め、学習、保育、休養、及び集会の用に供し、健康で文化的な近隣社会の構築とその発展に寄与するため。		
施設概要	建築年月:平成3年2月 敷地面積:965.00㎡ 延床面積:339.70㎡ 施設概要:休養室、保育室、学習室、集会室		

●利用状況

		H27 下半期	H27 上半期	H26 下半期	H26 上半期	H25 下半期
利用者数(単位:人)		1,930	2,305	2,420	2,634	2,516
各室稼働状況(%)	休養室	14.24	10.76	21.03	16.72	21.69
	保育室	13.39	17.26	15.12	16.23	18.06
	学習室	19.76	14.9	26.82	24.91	22.88
	集会室	17.84	25.85	21.82	26.77	24.07

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②苦情への対応	①供用日・利用時間を遵守している。 ②苦情は特になかった。
施設管理	①清掃、点検を常に行う。	①戸締り、ガスの元栓、電気の点検を行っている。清掃は利用者が行う。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	男子トイレ、天井吊り下げ照明器具の修繕を行った。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①利用申請書は、委員長宅に適切に保管している。 ②委員長、防火管理者等がカギを保管しており、非常時に対応可能である。 ③適切に対応している。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	会館にアンケート回収箱を設置している。
利用者アンケートの実施結果	特になし
利用者からの要望・苦情と対処・改善	特になし

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等 利用が確保 されること	岐阜市柳津地区学習等供用施設の 運営上の基本方針	利用者が利用しやすいサービスの向上と市民の平等な 使用を確保する事を基本方針とし、地域に密着した運営 を行っている。特定の団体及び個人に有利又は不利とな る運営をしていない。	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書 の内容が、 対象施設の 効用(設置 目的)を最 大限発揮す るものであ ること	地域の生涯学習及びコミュニティ活動 の推進を行っていく上で方針と主 な事業計画	地域の運常意識を高め、学習、保育、休養及び集会の 用に供し、健康で文化的な近隣社会の構築とその発展 に寄与している。	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法 及び対応方策など	お客様アンケートを実施して利用者ニーズを把握し、そ の声をもとに、より良い施設へと改善している。	B	B	B
		区分評価				A
効率性	事業計画書 の内容が、 管理経費の 縮減が図ら れるもので あること	施設管理を行っていく上での方針と 具体策	会館の清掃・点検を常に行うなどして、利用者に使用し やすいように会館の環境を整えている。	A	A	A
		指定管理経費の妥当性と経費縮減 の方策	エアコンの設定を、夏は28℃・冬は18℃としている。 エアコンのフィルターの掃除を年2回以上行っている。	A	A	A
		効率的な運営を図るための組織の構 造	鍵の管理は、委員長が行っている。 使用申請を受け、委員長は使用許可の交付を行ってい る。	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書 に沿った管 理を安定し て行う物的 能力、人的 能力を有し ていること	必要人材の配置と職能及び人材育 成の方策	使用者に対し使用の際の遵守事項を徹底させている。	A	A	A
		リスクへの対応方策(利用者の安全 確保策、防止策、非常時の対応マ ニュアルなど)	異常や事故等緊急事態を見つけたら速やかに市に報告 している。 防火管理者として担当業務を遂行している。	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書 の内容が、 岐阜市ある いは施設が ある特定の 地域(以下 「地元」とい う。)の振 興、活性化 などに貢献 できるもの であること	地域の生涯学習、コミュニティ活動の 推進のため、ニーズを把握し、地域と 一体となって事業推進ができる組織 的な基礎があるか	運営組織が、地域の各種団体より選出された者で組織さ れている。	A	A	A
		地元の住民の雇用及び貢献に関す ること	運営組織が、地域に居住する者で組織されている。	A	A	A
		区分評価				A

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組み に対する評価	事業計画に従い良好に運営できている。
前回までの意見を 踏まえた取組み状況	意見は特になかった。
今後の取組み	これまでどおり、適切な管理に努める。

●所管課の意見

当施設は、地域活動の拠点として、地域の各種団体代表者により構成された組織で運営されており、利用者目線に立った管理運営が行われている。
定期的に施設の清掃、設備の点検を行い、利用者が快適に使用できるよう環境整備に努めている。
以上のことから、適正な施設運営が行われていると評価できる。

●指定管理者評価委員会の意見

・施設の安全な管理がしっかりとされている。
・低廉な指定管理料とボランティアで管理を行う中で、施設は良好な状態を維持しているが、建設から25年程度経過していることから、今後メンテナンスも含めどのように運営・維持するか課題として市と協議・検討されたい。
・貢献性の評価方法について、運営方法が類似する岐阜市コミュニティセンターも含め実態を把握し、うまく評価につながるよう市は協議検討されたい。